

応援職員広報誌

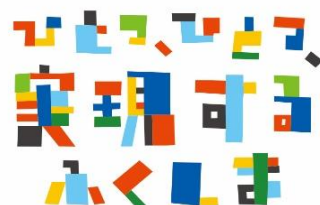
with **f**ukushima



双葉郡 葛尾村内（写真提供：葛尾村）

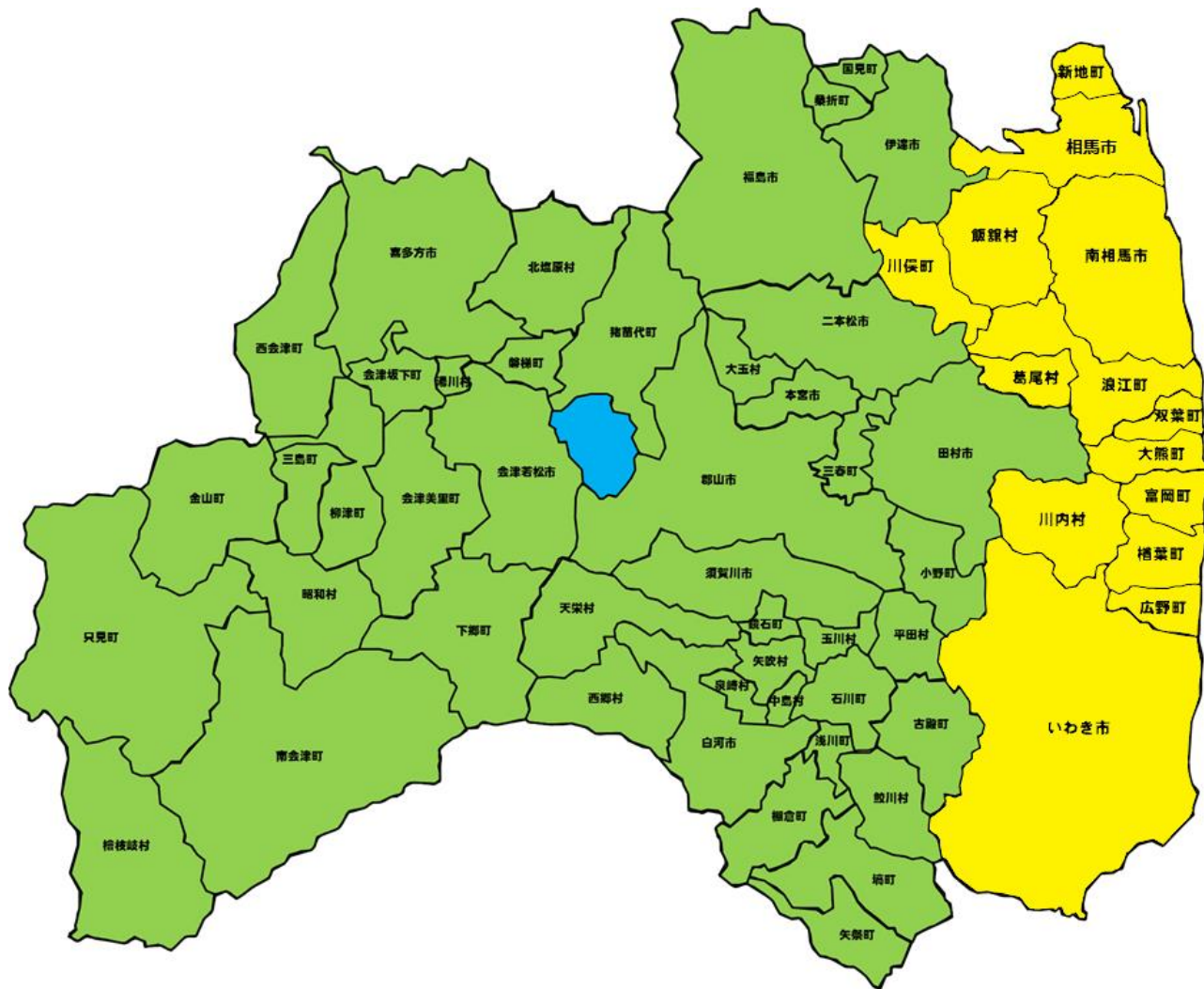
令和4年7月

福島県市町村行政課



福島県

市町村区分地図



※ 応援職員派遣先市町村は黄色で着色しています。

東日本大震災と原子力災害から11年の歳月が過ぎました。

未だ故郷に戻れず避難生活を余儀なくされている方が3万人以上いる一方で、被災市町村では復興に向けた取組が着実に進んでいます。

ここでは、避難地域の再生、被災者の生活再建、風評、風化などの課題が山積している状況の中で、復興のために尽力いただいている応援職員の方々の業務や福島県への思いなどをご紹介させていただきます。

目次

I 応援職員紹介

相馬市	P1
南相馬市	P2~3
川俣町	P3
檜葉町	P3~5
大熊町	P5~6
双葉町	P6~8
浪江町	P8~17
葛尾村	P18
新地町	P18
飯舘村	P18~19

※記載内容（イメージ）

氏名	自己紹介 (派遣の動機など)
写真	① 所属課（業務内容等） ② 派遣元団体（出身地） ③ 派遣期間又は任期
	派遣 市町村名

II Information

ご案内	P20
-----	-----

かまた しん
鎌田 伸



災害復興支援で、相馬市に参りました。福島県には数回しか訪れたことがなく、当初は慣れない土地に不安もありましたが、親切な職員の方々に囲まれながら、充実した日々を過ごしております。新たに福島県の魅力を日々実感しております。

半年間の短い期間ではありますが、力になれるよう頑張りたいと思います。

東日本大震災からの着実な復興と、原発事故の多くの課題を抱えつつ風化も進行していることに11年の歳月を感じます。

- 1 建設部土木課（災害復旧工事）
- 2 岩手県北上市
- 3 令和4年5月9日から令和4年10月31日まで

相馬市

いまい まさたか
今井 将隆



災害復旧業務に携わるのは初めてですが、被災地の方々のために微力ながらお力添えできたらと思い、派遣を希望しました。

職場や市民の方々は福島県沖地震の被害に遭いながらも、慌てることなく明るい雰囲気の中で生活をされており、災害に負けない強い町だという印象を持ちました。

福島県を訪れるのは初めてのため、大内宿などの観光地や相馬野馬追などの伝統行事といった、福島県の文化に触れ、多くを学んで過ごしていきたいです。

- 1 建築課
（公共建築物の災害復旧工事の設計・工事監理業務）
- 2 広島県広島市
- 3 令和4年5月16日から令和5年3月31日まで

相馬市

のそはら ゆうき
野曾原 雄貴



令和4年3月16日に発生した福島県沖地震で被災した公共施設の災害復旧工事を行うため広島県広島市から派遣されました。一日も早い施設の復旧を目指して頑張ります!!

震災伝承施設などから東日本大震災による被害からの復興の経験を学ばせていただきたいです。また、福島県へ足を踏み入れるのが初めてなので、1年という限られた期間の中で相馬市の野馬追をはじめ各地の伝統行事、イベント、名所、名物料理、名産品などを味わい尽くしたいです。

- 1 建築課
（被災した公共施設の災害復旧工事等の工事発注監理）
- 2 広島県広島市
- 3 令和4年5月16日から令和5年3月31日まで

相馬市

よこかわ しょうじろう
横川 松二朗



任期付職員として通算8年目です。新地町4年、南相馬市4年目です。いずれも、都市計画課勤務です。自宅が相馬市の農家なので、休日には営農しており、自宅で食べきれないくらいの農作物は、自宅倉庫に小さな直売所を設置して販売しております。自然栽培、有機栽培にこだわっており、新鮮なものを市価の半額程度で販売しているため、買い物弱者である近所の高齢者等に好評です。

- ① 都市計画課
- ② 神奈川県（相馬市）
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

南相馬市

さとう りょうへい
佐藤 遼平



南相馬市への派遣も3年目となりました。南相馬市ではオリンピック聖火リレーをはじめ、多くの貴重な経験をさせていただきましたが、どれも南相馬市へ来なければ経験できなかったことばかりだったと感じております。今年からは部署が変わりましたが、心機一転、残りの派遣期間も南相馬市の一助になれるよう精進したいと思います。

- ① 移住定住課（南相馬市への移住定住促進業務）
- ② 東京都杉並区
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

南相馬市

かみむら まさたか
上村 将尊



震災後に多くの方が避難されてきた、三条市からの派遣職員です。派遣2年目となりました。派遣元では経験したことのない業務も担当させていただき、日々いろいろなことを学ぶことができています。職場の皆さんの助けになるために力を尽くしつつ、自分自身も少しでも成長していきたいと思っています！

南相馬市は子育て支援の充実したまちだと思います。残りの派遣期間も、南相馬市の更に良いまちづくりに貢献したいと思います。

- ① こども未来部こども家庭課
(子育て支援センター管理運営業務、放課後児童クラブ業務等)
- ② 新潟県三条市
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

南相馬市

にしかわ さやか
西川 紗加



神奈川県から派遣となり2年目になりました。
東日本大震災から10年が経過し現在でも支援を必要としている方々のために何かお手伝いできたらと思い、派遣に志望しました。
南相馬市健康づくり課で保健師として市民の健康相談・支援の仕事に携わっています。
派遣当初、不安もありましたが職場の先輩、市民の方々に支えられ、多くの刺激を受けながら保健師活動を行っています。

- ① 健康福祉部 健康づくり課 (保健師)
- ② 神奈川県横浜市
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

南相馬市

ふじしろ みきほ
藤城 幹穂



原発災害から11年過ぎ、未だに終息を迎えることができない福島県に、少しでも復興のお手伝いができないかとの思いで赴任して来ました。
現在川俣町でお世話になり3ヶ月が経ちました。初めの印象ではもっと田舎だと思っていましたが、しっかりした町で何不自由なく暮らしています。役場の原子力災害対策課 除染対策係で、仮置場(除染物搬出後)の原状回復・返還工事に携わっています。早期に返還を迎え、県民の皆様が以前の穏やかな生活を迎えられるよう、微力ではありますが、一生懸命努めたいと思います。

- ① 原子力災害対策課
(除染廃棄物仮置場の返還業務に係る設計・積算)
- ② 福島県(愛知県豊橋市)
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

川俣町

いとう おさむ
伊藤 修



和気あいあいとした家族的な雰囲気であり、先輩職員との意思疎通も十分に図られる雰囲気がある。
その中でもピリッとした雰囲気もあり、良い職場環境である。

- ① 建設課 建設係
- ② 神奈川県
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

檜葉町

すかの なおよし
菅野 直義



前職は宮城県での任期付職員として震災復興に携わってきましたが、引き続き縁があり檜葉町にお世話になっております。赴任してみて町も住民も疲弊しているのかと思いましたが元気で現実と闘っていると感じました。職場も皆さん挨拶を励行するのに職員教育が徹底していると思います。これから自分のできることはハード面の支援しかできませんが、元の住民生活、人口に戻れるように業務を進めたいと思います。

- ① 建設課（道路、河川の工事積算、発注、管理業務）
- ② 神奈川県
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

檜葉町

なかむら あきら
中村 明



2011年3月11日私も仙台市で震災に遭遇しました。町を回って見ると辺りは瓦礫の山と化していました。私でも役に立つことが無いかと考え派遣に応募しました。

以前の福島を知っているからこそ、震災後の現実を知りました。活力が戻る事を期待します。

福島県は水がきれいで、食べ物もおいしい。自然に恵まれ観光地も多く魅力的な地域だと実感しました。

- ① 建設課
- ② 神奈川県
- ③ 令和2年4月1日から令和5年3月31日まで

檜葉町

たかはし こういち
高橋 弘一



現在の職場である建設課は、課長指導のもと、多くの行動力溢れる職員の皆様により、地域インフラの復旧・整備に頑張っておられ、自分も消えかけようとしている力を奮い立たせられています。

- ① 建設課
- ② 神奈川県
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

檜葉町

はっとり まさひろ
服部 正裕

神戸市須磨区で阪神淡路大震災に遭遇、被災、復旧・復興の手助けがあまりできなかった。3.11 東日本大震災を目の当たりにして、一助となればと思ったのが派遣の動機。岩手県で8年間復旧、復興事業に従事。事業がほぼ完了したことから、復旧、復興が遅れている福島県の任期付き職員に応募した。今年度、建設係から都市計画係への部署替えになったので事務手続き勉強中。福島県に赴任中、福島府の自然（磐梯山、猪苗代湖、温泉）や文化（相馬馬追等）、歴史（会津）に家内や友人と触れてみたい。福島県の任期付職員募集のPRに参加したが、県の取組から人手不足を痛感した。

- ① 建設課 都市計画係
- ② 福島県（大阪府大東市）
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

檜葉町



はら いわお
原 岩男

私は、令和3年3月まで東京都町田市役所で土木技術職員として、入職してから再任用期間満了までの40数年間地方自治体職員として職務に専念していました。

昨年度から、神奈川県任期付災害派遣職員として、福島県檜葉町に派遣されています。

未曾有の震災から11年経ちました、しかしながら全面的な復興には至っていないとの思いから、定年退職後の私でも、自治体職員の土木技術職としての知識や経験を少しでも被災地のお役に立てればと考え、神奈川県の派遣職員募集に申し込みました。

- ① 建設課（下水道関連工事の設計・監督 他）
- ② 神奈川県
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

檜葉町



ほそかわ ゆきひで
細川 幸英

東日本大震災発生時、松山市職員として後方支援と被災地訪問を経験したことから定年退職後、気仙沼市で7年間復興支援に従事。4月から原発事故の実情を知りたくて現職。幕末の会津藩や原発事故など東京の犠牲地。豊かな自然と豊富な農産物。生真面目で従順な県民性。職場は穏やかで従順。

5年前から奥の細道を「草鞋・作務衣・菅笠」で行脚中、現在9割達成。併せて俳句結社「渋柿」に「ゆきひでの奥の細道紀行」を連載中で東北の魅力を全国に発信中。温泉大好き。

福島県の歴史文化に出来る限り触れ、風光明媚な県内各地を訪れてみたい。大熊町には豊かな自然と賑わいの再生を切に願っている。

- ① 復興事業課（工事設計・監理）
- ② 福島県派遣（愛媛県松山市）
- ③ 令和年4月1日から令和5年3月31日まで

大熊町



うめみや よしあき
梅宮 善顯



福島県任期付職員になり 10 年目を大熊町で勤務することになり、気が引き締まりました。

裂けたカーテン、破けている障子戸、割れているガラス戸、ひと気がない家屋を見ながらの通勤は、心が傷み、言葉がありません。

特定復興再生拠点区域の避難指示が6月30日9時に解除され、生活インフラの拡充を望む声を聞き、復興復旧に微力ながら尽力できればと頑張る所存です。

- ① 復興事業課 復興係（道路等の維持修繕等）
- ② 福島県（福島県郡山市）
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

大熊町

てるぬま
照沼 かおり



茨城県東海村から派遣されております照沼と申します。

最初の頃は新しい環境での生活や仕事に不安がありましたが、職場の皆さんに温かく迎えていただき、日々充実した時間を過ごしております。

業務では情報発信を担当していますので、町の魅力はもちろんのこと、福島県の良いところをたくさん経験していければと思います。

- ① 秘書広報課（広報業務）
- ② 茨城県東海村
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

双葉町

まえだ けんじろう
前田 健次郎



東北の震災復興に関わり始めて足掛け7年目になります。現在は、双葉町で下水道の復旧工事の発注及び工事監督業務に励んでいます。福島県派遣は通算4年目となりますが、最初の派遣先相双建設事務所での派遣仲間は今でも親交があり、懐かしく感じます。職場自体も情熱が有り、また、派遣者に対する気遣いに感謝しながら業務に勤しんでいました。また、福島的美酒（飛露喜）を酌み交わし、親交を重ねる事が可能な時期でしたから、腹を割った強い仲間意識が生まれたのかもしれませんが。今年度で派遣期間も最終年度ですが、人生最後の職場を双葉町で迎えることに縁を感じています。完走すべく頑張ります。

- ① 建設課（下水道工事全般）
- ② 神奈川県
- ③ 令和3年4月1日から令和5年3月31日まで

双葉町

わたなべ たつゆき
渡部 辰幸



双葉町にお世話になって5年目となりました。コロナ前は県内の名所や銘酒を楽しむ機会にも恵まれました。

今は出歩くのが難しいときですが、もっともっと福島の良いところを知りたいという思いが募っています。たくさんある温泉から湧き出るお湯と同じようにあたたかい人情にたっぷりと触れることができる日常が復興の証になるでしょう。

- ① 総務課
- ② 神奈川県
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

双葉町

どい ひでき
土井 英貴



全国の皆さまからのご支援に心から感謝いたします。震災の大津波で甚大な被害を受けた宮城県女川町から参りました。

私たち被災自治体の職員は、新しい“まちの構造”をつくり、未来を担う子ども達にバトンを渡すのが使命と考えております。

素敵な町民の皆さま、町職員とともに双葉町、女川町の幸せな未来を描けるよう、いつも願っています。

- ① 復興推進課（復興関連業務全般）
- ② 宮城県女川町
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

双葉町

いいざか としひろ
飯坂 利弘



今年の4月から双葉町建設課に神奈川県から派遣されました飯坂といいます。

下水道や道路の災害復旧事業を担当していますが、町の事務システムに戸惑いを感じながら早く慣れて早期復旧が図れるよう務めていきます。

コロナや暑さに気を付けながら福島県の美味しいものを堪能したいと思います。

- ① 建設課（道路・下水道の災害復旧工事）
- ② 神奈川県（宮城県）
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

双葉町

すずき のぶとし
鈴木 信俊



双葉町教育委員会にお世話になって2年目を迎えました、茨城県北茨城市出身の鈴木と申します。

双葉町の雰囲気やっと少しだけ馴染んできたところです。

微力ながら、児童生徒等が安心・安全に過ごせるよう仮設校舎の維持管理に尽力したいと思っております。

- ① 教育総務課（学校施設の維持管理等）
- ② 茨城県北茨城市
- ③ 令和3年4月1日から令和5年3月31日まで

双葉町

おかざき ひろし
岡崎 博司



今年度より東京都新宿区から浪江町に派遣となりました。

派遣先の職場は、課全体で業務に取り組む雰囲気が強く、様々な経験を積むことができるため、日々良い刺激を受けております。

また、派遣に際し、初めて東北地方に参りましたが、人の温かさや自然の雄大さを早速感じております。

派遣期間においては、復興支援に携わる貴重な機会を得られたことに感謝するとともに、地域の方々の期待に応えられるよう誠心誠意職務に努めて参ります。

- ① 産業振興課（観光振興）
- ② 東京都新宿区
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

浪江町

かとう ゆうじ
加藤 裕二



派遣の動機は将来、復興の形が見えることから、用地係を希望しました。

福島県の印象については、浪江町がある浜通り地方は気候が良く、生活し易い環境で快適です。

派遣先職場の雰囲気は、スムーズな情報共有ができ、雰囲気は良いです。

福島県でやってみたいことは、福島県で勤務する経験はなかなか無いので、福島県の観光地や温泉巡りを楽しみたいです。

- ① 都市整備課建設係
- ② 神奈川県
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

浪江町

いわさわ としゆき
岩澤 利之



このたび神奈川県から、浪江町に派遣された岩澤と申します。前職時代に宮城県山元町に2年派遣され、定年退職後は残り少ない?技術屋人生を東北の復興のお役に立ちたいと思い、宮城県の被災地でお手伝いさせていただいてきました。

福島での仕事は初めてですが、歴史ある浪江町の復興に、微力ではありますが、少しでもお役に立つよう日々精進していきたいと思えます。

- ① 建設課建設係（公園整備、橋梁補修等）
- ② 神奈川県（横浜市）
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

浪江町

ひさまつ ゆうじ
久松 雄二



宿舎の南相馬から福島県内の主要都市のどこに行くにも2時間以上かかります。改めて日本で三番目に広い県だと実感します。昨年はコロナ禍であまり出歩けなかったですが、多少落ち着いてきたので、遠出ができるようになればと願っております。浜通り、中通り、会津とそれぞれに趣が違っているとされていますので、それを体験したいです。長い間運休していた只見線が今秋再開されるというのも楽しみです。福島県のいいところを満喫したいと思う今日この頃です。

- ① 住民課除染環境係（環境行政）
- ② 神奈川県（東京都町田市）
- ③ 令和3年4月1日から令和5年3月31日

浪江町

みやもと かずひと
宮本 和人



これまでの公務員経験を震災復興に生かしたいとの思いから、今年度、浪江町に派遣をさせていただきました。管財業務を担当させていただいております。着任当初は、慣れない環境に不安もありましたが、温かく迎え入れてくださった浪江町の皆様のおかげで、とても充実した日々を過ごしております。いただいたご縁に感謝し、微力を尽くしてまいります。

- ① 企画財政課（管財業務）
- ② 千葉県成田市
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

浪江町

たまね よしまさ
玉根 吉正



東日本大震災及び原発事故から12年目を迎えますが、甚大な津波災害や全町避難からの復興を目指している浪江町の中において、現場から少しでも役に立てたらと思い、志願しました。

新たな挑戦と出会いの町です。伝統・行事や自然を大切にしながら、新たな産業や生活が形作られ、賑わいのある町づくりに向けて微力ながら頑張りたいと考えております。

また、浪江町や双葉郡の良さを発信できたらと考えております。よろしくお願いいたします。

- ① 企画財政課定住推進係
- ② 神奈川県
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

浪江町

たかはし みちお
高橋 道夫

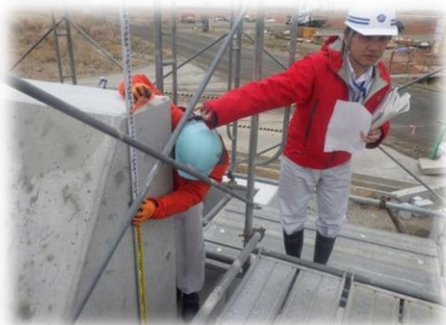


神奈川県の任期付職員として、本年度から浪江町産業振興課に勤務しています。業務は南産業団地造成工事の担当です。面整備や開発行為は初めてなので戸惑っていますが、係の皆さんが親切にわかりやすく教えていただいていますので、助かっています。浪江町は、定住人口復活の重要課題の一つである工場誘致に微力ですが、工事完成に向け一生懸命取り組んで参りたいと思います。

- ① 産業振興課（産業団地造成工事）
- ② 神奈川県
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

浪江町

さとう まさみ
佐藤 正美



こちらに来て5年が経過し久しぶりに公共土木施設災害復旧事業を災害査定から工事完成まで経験いたしました。

今年も橋梁災害工事の監督員となり、今まで経験したことがない工法での施工のため、文献等を慌てて勉強し、確実に技術力の向上を図っております。

浪江町に派遣されて良かったと感じております。

5年目となりましたので継続工事箇所について引継ぎをスムーズになるように準備したいです。

- ① 建設課（土木工事設計・施工・監督）
- ② 福島県（神奈川県小田原市）
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

浪江町

さえき ゆうじ
佐伯 雄治



震災で被害にあわれた方の支援や地域の復興に携わりたいという思いがあり、派遣を希望しました。

町では移住定住推進の業務を担当しています。派遣元でもなかなか経験できない面白い仕事も多く、とてもやりがいがあります。職場の雰囲気も良く、上司・同僚や関係の方々とは色々話をしながら仕事を進める毎日です。

単身赴任なので休日は家族の元に戻ることが多いですが、こちらにいる時は福島を満喫しています。食も自然も豊かで行きたいところばかりです。つい車を買ってしまったので、今後は行動範囲を広げようと計画しています。

- ① 企画財政課定住推進係
- ② 横浜市
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

浪江町

やまぎし としかず
山岸 敏和



定年退職を機に復興事業に参加したい気持ちで任期付職員に応募しました。今までは、建設部署で建築物の新築、改修工事に監督員として携わってきました。

今年の4月から浪江町役場農林水産課農政係に配属となり、育苗施設・畜産施設の造成工事、建築工事の監理業務を行っております。

持続可能な農業の形成に役立つ施設になるように竣工まで頑張りたいと思います。

- ① 浪江町役場農林水産課農政係
- ② 神奈川県
- ③ 令和2年1月1日から令和5年3月31日まで

浪江町

てらにし たつお
寺西 達生



令和3年度まで9年間、岩手県任期付職員として、陸前高田市で勤務していました。

原発被害に遭った福島県の復興に対して、これまでの経験を生かして少しでもお役に立てればと考え、神奈川県任期付職員（被災地派遣）の採用募集に応募しました。

上司や同僚の方々に様々なご配慮を頂き、風通しが良く、非常に良い雰囲気です。

福島第一原子力発電所の様子が見てみたいと思っていたところ、写真にあるとおり、運良く見学することが出来ました。

- ① 住宅水道課住宅係
- ② 神奈川県（東京都町田市）
- ③ 令和4年4月4日から令和5年3月31日まで

浪江町

むろた のりお
室田 憲雄



派遣の志望動機についてですが、浪江町は、なみえ水素タウン構想を掲げ世界最大級の水素製造拠点があり、時代の最先端に行く浪江町に興味を持ち、産業団地の造成を担当する産業振興課を希望して来ました。職場の皆さんは、親切な方ばかりでとても助かっています。微力ながら復興の一助となるよう一生懸命頑張っていきたいと思えます。福島はフルーツと相馬野馬追が有名ですので、食べる、見ることを楽しみにしています。

- ① 産業振興課産業創出係
(産業団地造成計画、産業団地維持管理)
- ② 神奈川県 (苫小牧市)
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

浪江町

おざま まき
小座間 真樹



震災当時、東北出身の私は、同じ東北人として応援したい気持ちが強かったのですが、仕事の都合で叶いませんでした。今回機会に恵まれ、応援職員として従事することができました。

短い期間ではありますが、お役に立てるよう努力したいと思います。福島産の海鮮をいつも美味しくいただいています。生魚はあまり好きではなかったのですが、すっかり魚好きになりました。

- ① 介護福祉課(介護保険料業務・介護関連施設管理)
- ② 新宿区
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

浪江町

おざわ みさお
小澤 美佐夫



派遣2年目です。
人間関係は良好で順調に業務を行っております。
本庁舎のゼロカーボン化に向けてニアリーZEBの仕様に変更中です。

- ① 建設課 建設係
- ② 神奈川県
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

浪江町

もり まさひろ
森 雅博



東北への派遣期間も4年目となりました。最近は過ごしてきた年数がある種の重みに感じるときがあり、「本当にお役に立っているのか」と自問するときがあります。力不足により遅々として進まない復興事業に忸怩たる思いを抱くときもあります。

それでも土日などの休日は、仕事の事も忘れて相変わらず温泉三昧な週末を送っています。近頃は番台の方と暑さ寒さなど季節の移ろいの話もするようになりました。

- ① 農林水産課
- ② 神奈川県
- ③ 平成31年4月1日から令和5年3月31日まで

浪江町

みずたに まこと
水谷 誠



退職を機にこれまで業務に携わって来たかった震災復興業務を希望し、浪江町に念願叶い配属となりました。早いもので3年目となり、自分のできる範囲は限られていますが、少しでも復興に関われたと思い日々業務に取り組んでいます。冬は雪深いイメージでしたが、浪江町は気候も穏やかで暮らしやすく感じています。温泉も豊富で休日はまだ行ったことのない温泉に行くのが楽しみの一つです。

- ① 農林水産課
- ② 横浜市
- ③ 令和2年4月1日から令和5年3月31日まで

浪江町

さいじょう けんた
西條 健人



浪江町役場企画財政課の西條健人です。

浪江町役場では、広報紙の発行やHPの運用管理などの業務を行っており、日々浪江町の話題を発信しています。業務をとおして、多くの人に浪江町の魅力を発信していきたいと思っています。

4月から浪江町に住んでみて、気が付いたことは、住んでいる人がとても明るく、おおらかな人が多いということです。そして、私自身も浪江町に住んでからは、明るい気持ちで伝染しているのか、いつも笑顔で過ごせているように思います。

- ① 企画財政課（広報紙の発行、HPの運用管理など）
- ② 新宿区（北海道）
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

浪江町

いしやま としのぶ
石山 利信



東日本大震災から11年目を迎えていますが、原発事故により、まだまだ復興途上であることから復興支援の一助になればと思い応募しました。

震災による原発事故で、放射能の風評被害を払拭するために絶え間ない努力をしていると感じております。

以前は、復興業務として用地業務を担当していました。農政という経験のない部署に配属となりましたが、職場の先輩方からの助言や支援もあり、大変良い環境になっています。また、職場の情報をもとに、福島の素晴らしい自然や温泉等を堪能することができ充実した生活を送っております。

- ① 農林水産課（営農再開支援、園芸振興）
- ② 神奈川県（宮城県）
- ③ 令和4年4月4日から令和5年3月31日まで

浪江町

あかほ みつる
赤穂 満



神奈川県の任期付職員として、4月から浪江町にお世話になっています。

慣れない業務に戸惑いながらも、周りの同僚に支えられての毎日です。

休日には、温泉や美味しいものを堪能し、福島の魅力を楽しみたいと思います。

- ① 産業振興課（事業再開、雇用関係）
- ② 神奈川県（群馬県）
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

浪江町

ちば しょういち
千葉 省一



福島県は、母方の実家があったので、幼少の頃から何度も訪れています。横浜育ちの私にとって、福島で過ごすひとは、都会の雑踏を忘れられる癒しの時間です。横浜以外の居住経験がない中、福島暮らしのできる良い機会だと考え、被災地派遣に手を挙げました。

請戸川と高瀬川が流れる浪江町は、自然豊かな環境に囲まれています。春に桜が咲き誇る「請戸川リバーライン」沿いを、のんびり歩きながら通勤しています。

- ① 農林水産課（県営ほ場整備事業の調整）
- ② 横浜市
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

浪江町

まえだ かずひこ
前田 一彦



学生の頃、友人から福島県の親戚へ遊びに行き、自然豊かな中で楽しかった話を聞かせて貰っていました。

いつか行きたいものだと思っていましたが、東日本大震災により被災した福島県の市町で応援をしたいと考えました。

現在の職場での仕事を前向きに取り組んでいきたいと考えています。

- ① 農林水産課
- ② 神奈川県
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

浪江町

むらかみ りゅういち
村上 隆一



浪江町での勤務は令和元・2年度以来2度目です。所属は異なりますが浪江町の皆さんに温かく接していただいております。

関係者のご尽力の甲斐もあり、以前より放射線量も低くなり、帰還している町民の方も増えてきています。

復興を加速するための一助になりたいと思っています。

- ① 建設課（登記事務、用地買収事務）
- ② 神奈川県
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

浪江町

なかた くにひこ
中田 邦彦

- ① 住民課（固定資産税課税業務）
- ② 神奈川県
- ③ 令和4年4月4日から令和5年3月31日まで

神奈川県の被災地派遣任期付職員として採用され、今春より浪江町に勤務しています。固定資産税（家屋）に係る評価、課税業務を担当します。

ダンプカーや「わ」ナンバー、他県ナンバーの車の多さから、復興途上を感じました。

7月下旬の「相馬野馬追」を楽しみにしています。

浪江町

いいぬま よしお
飯沼 良夫



今年で2年目になりますが、相変わらずため池関連工事、委託の発注・監督員を行っています。

特定復興再生拠点が次年度以降解除されれば農地の耕作面積の増え、ため池の除染をして「良かったな」と満足感を得られるものと、日々頑張りたいと思います。

- ① 農林水産課農業土木係
- ② 神奈川県
- ③ 令和3年4月1日から令和5年3月31日まで

浪江町

ふくえ ひろし
福栄 寛



昨年4月からの応援派遣で、2年目となります。これまでの行政実務で培った知識が、東日本大震災の被災地復興のためにお役に立てればとの思いから派遣を希望させていただきました。今年は去年の経験を生かして、浪江町職員の皆様が円滑に業務を行えるように、精一杯サポートさせていただきたいと思います。

また、私の地元の和歌山県は、南海トラフ大地震に備えた対策が重要課題となっていることから、この派遣業務を通じて、少しでも地元に戻元できるものを吸収したいと思っています。よろしくお願いします。

- ① 住民課（固定資産税課税事務）
- ② 和歌山県田辺市
- ③ 令和3年4月1日から令和5年3月31日まで

浪江町

ほさか かずお
保坂 一男



赴任してから早いもので5年目に突入しました。私の仕事は固定資産税の中でも家屋に関することを主にしていますが、派遣最後の年となりますので今までできなかった業務に取り掛かっているところです。5年前と比べれば、街中では飲食店や買い物ができるところが増え、居住人口も倍増しました。今では街中でイノシシやウサギを見かけることはありません。

- ① 住民課税務管理係(固定資産税課税事務)
- ② 神奈川県川崎市
- ③ 平成30年4月1日から令和5年3月31日まで

浪江町

きはら かなこ
木原 可南子



震災復興に携わることのできる貴重な機会であり、自分自身の成長にもつながると思い、浪江町に参りました。

派遣されて感じたのは、ただ復興へ取り組むだけではなく、新たなチャレンジをしているまちという印象で、日々刺激を受けながら業務にあたっています。

私も微力ながら少しでも復興に貢献できるよう努めてまいりたいと思います。

また、東北に来たのは人生で初めてなので、休日にはいろいろな地域を巡りたいと思います。

- ① 産業振興課（ゼロカーボンシティの推進）
- ② 岡山県赤磐市
- ③ 令和4年4月1日から令和6年3月31日まで

浪江町

きむら まさと
木村 正人



震災と原発事故により休館となっていた“浪江町図書館”が、11年ぶりに再開しました。まだまだ“利用者に喜んでもらえる図書館”にはなっていませんが、足りないものを少しずつ対応していきながら、より良い“浪江町図書館”となるよう頑張ります。

コロナ禍が落ち着いたら福島県にいる期間内に猪苗代湖一周（およそ60km）の「イナイチ」に挑戦したいと思います。

- ① 教育委員会事務局（図書館業務）
- ② 高知県（埼玉県）
- ③ 令和2年4月2日から令和5年3月31日まで

浪江町

きだち とおる
木立 亨



檜葉町、宮城県山元町を経て、4月から浪江町です。福島県には出戻りとなります。所属も復興庁から神奈川県に変わっています。復興に携わって4年目を迎えました。精一杯業務に取り組みたいと考えています。あと福島県はいろいろ特色のある温泉があるので、好きな温泉巡りをするつもりです。

- ① 建設課（営繕業務）
- ② 神奈川県（青森市）
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

浪江町

たかはし つよし
高橋 毅



福島県郡山市出身で、ふるさとの復興のために帰郷してきました。4月に着任してからは、優しい葛尾村の方々に支えられながら、業務を進めています。

担当業務のふるさと納税については、寄附額を増額させる!また、各種イベント業務については、新型コロナウイルス感染症の影響で中止が続いていたため、感染症対策を徹底して復活させる!ことを目標に、精一杯頑張りたいと思います。

派遣期間中は、福島の良いところを再発見したいと思います!

- ① 総務課 (ふるさと納税、各種イベント等)
- ② 神奈川県横浜市 (福島県郡山市)
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

葛尾村

まつかわ なおし
松川 直史



新地町の「つるしの湯」にて(地震前)

新地町に派遣されて3年目に入りました。この間、2度の大きな地震(震度6)に見舞われました。アパートは5日間ほど断水し、改めて水道などのライフラインの重要性を実感しました。町内では、まだまだ屋根にブルーシートがかけられ、いたる所で道路に段差やひび割れが残っており、職場の一員として復旧に向けた取り組みを進めています。

- ① 建設課 (災害復旧事業等の監督・設計業務)
- ② 神奈川県 (愛知県大口町)
- ③ 令和2年4月2日から令和5年3月31日まで

新地町

ごとう ひでふみ
後藤 秀文



広い空と小鳥の囀り、四季折々の色合いの自然の中で飯館村の3年目迎えました。

まだまだ村内では買い物が不便ですが、信号の少ない道を車で20~30分行くと、隣町で取れたての海の幸、山の幸を手にすることができます。

30%程度とまだ低い帰村率ですが、耕作されて緑の田畑も年々と増えてきました。

より多くの村民の方々、移住定住を望まれる方々が、豊かに「まてい」な生活を飯館村で送っていただけるよう、微力ですが尽力したいと思います。

- ① 建設課 (水道施設管理及び建設監理)
- ② 福島県 (北海道紋別郡湧別町)
- ③ 令和4年2月1日から令和5年1月31日まで

飯館村

みよし やすゆき
三好 康之



こんにちは。飯舘村派遣の三好康之と申します。
派遣2年目になりました。昨冬は雪が例年より多かったようで、ホワイトアウト現象に、生まれて初めて会いました。とても、怖かったです。
福島県は食べ物も美味しくて、温泉も近いので、良いところです。
今年度もしっかりと、勤務したいと思います。皆様、宜しくお願いします。

- ① 建設課 土木係
- ② 福島県（神奈川県座間市）
- ③ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

飯舘村

のむら あつひさ
野村 厚久



震災時には市役所職員として、勤務しておりましたが、その被害状況は想像すらできないものでした。

当時、渋川市でも被災地域への給水支援をはじめに、災害復旧・復興支援として被災地へ土木系技術職を中心として人的派遣が行われましたが、私自身が支援派遣に赴くことはありませんでした。

震災から10年が経過し、家庭状況や職場での区切りがついた事から、念願だった被災地での勤務を希望したものです。

- ① 建設課（道路工事等・積算、工事監理）
- ② 福島県（群馬県渋川市）
- ③ 令和4年1月1日から令和4年12月31日まで

飯舘村

Information

～福島第一原発が立地する自治体で最初の避難指示解除！～

東日本大震災から
11年余りが経過し
た令和4年6月30
日、大熊町の特定復興
再生拠点区域の避難
指示が解除され、地元
消防団や警察の合同
パトロール出発式が
実施されました。



大熊町で行われた、合同パトロール出発式（写真提供：大熊町）

帰還困難区域で住民の帰還を可能にする解除は、令和4年6月12日の葛尾村に続き大熊町が2例目で、福島第一原発が立地する自治体では初めてです。

大熊町では、避難先の会津若松市で授業を行っている義務教育学校が、令和5年度には町内に戻る予定で、今後、住宅や商業施設などの整備も進められます。

なお、復興拠点の避難指示解除は、双葉町において令和4年8月30日の解除が決定しているほか、富岡町、浪江町、飯舘村の3町村は令和5年春頃を予定しています。